

スタッフ紹介 vo.5

当院のスタッフを2名紹介いたします♪
今月は獣医師&看護師コンビです！



むらやま よしあき
村山 慶明

こんにちは！
残暑が続きますが、
釣りに仕事に頑張っております！
今後ともよろしくお願ひいたします。



名前 村山 慶明

趣味 釣り(3カ月)・グルメ・漫画

出身大学 北里大学

好きな動物 白猫

興味のある分野 内分泌系

好きな食べ物 にんにく・ネギ・唐辛子



たなか こなつ
田中 小夏

まだまだ未熟ですが、少しでも飼い主様とペットちゃん
の力になれるよう、信頼してもらえるように
日々成長していきたいと思ひます！
よろしくお願ひします。

名前 田中 小夏

趣味

マンガ・最近はYouTubeの動画を見るのに
ハマっています！

出身大学 日本獣医生命科学大学

好きな犬種 シェルティ・ボーダーコリー・柴犬

ペット 犬(シェルティ)

好きな食べ物 アイス・辛い食べ物

★今月のおすすめ★

フローラマネージメント

- ・3種の善玉菌と、善玉菌をサポートする腸管バランス機能向上に特化したサプリメント
- ・日頃のストレスや食環境における腸バランスの維持。
- ・下痢や便秘気味の消化器症状にも。
- ・甘い香りのバニラ味。



9月限定！

¥2000 → ¥1800

ひと家族につき、1ヶ月に1回のみのご利用になります。
こちらのクーポンは、サプリメントやフード、シャンプー等の物販品でご使用できます。
クーポンのご提示は、会計前にお願ひします。

新聞限定

100円

割引
クーポン

※お一家族1ヶ月に1回のみのご利用とさせていただきます。
※お会計500円以上の物販商品が対象です。
※ほかの割引との併用は出来ません。
使用期限：2018.9/1~9/30

印

9月の獣医師不在日



【院長】

9/6

★毎週火曜・水曜日終日不在

★毎日午後手術の為不在

【藤井】

9/1,2,4,8,11,15,18,22,25,28,29,30

【村山】

9/3,6,7,10,14,17,20,21,24,28,

【茂住】

9/4,5,11,12,18,19,25,26,

【福島】

9/5,6,12,13,19,20,26,27,★毎週月曜日は午後不在

【竹島】

9/2,6,9,13,16,20,23,27,30★12日(水)は10:20以降不在

★毎週金曜日は午前不在

【遠藤】

9/1,2,8,9,15,16,22,23,29,30

★12日(水)は10:20以降不在

★毎週月曜日は午前不在

フード通信

残暑や変わりやすい季節に向け体調を整えるには、水分をしっかりとることがいいのは、人に限ったことでなく、犬や猫の病気の治療にも大きくかかわってきます。

慢性脱水に陥りやすい腎不全や糖尿病、尿石産生を防止したい尿石症などは、水分をとることが特に大事です。

とは言ってもドライフードはふやかすとあきらかに形状が変わってしまい、動物が食べなくなってしまう...

そんなときは、缶やパウチのウェット製品にぬるま湯を加えてみるのがおすすめです。ウェットほど変化がないため、受け入れてくれやすいですよ。

おすすめはパウチやシチュー缶シリーズです。「うちのこの食べているごはんにはウェットはないみたい」というときも、目的の近いものをご紹介できることもありますので、お気軽にご相談ください。

☆パピークラスだより☆

今回はパピークラスの卒業生のご紹介します！

凜ちゃん♡元気いっぱいの豆柴の女の子です！おやつよりもおもちゃ遊びが大好き(*^_^*)

最初は体を触られるのが苦手だった凜ちゃんですが、卒業の日にはお膝の上でリラックスして触らせてくれるようになりました！



お母さん、お父さんもとても熱心でメモまで取ってお家で頑張ってくれていました。これからも沢山色んな事を学んで成長してくれるのがとっても楽しみです(*^_^*)♪

動物看護師 中道

♡今月のおりこうさん♡

ペットホテルに来てくれたワンちゃんネコちゃんをご紹介♡



めいちゃん♡



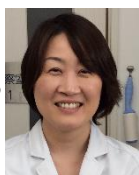
そらまめちゃん♡



あいるちゃん♡

編集後記

新しく入社した斎藤さん(動物看護師)の歓迎会がありました。楽しかった様子をHPで紹介しています。この機会にブログもご覧ください♪ 獣医師/カウンセラー 宮下ひろこ



オペ室から～7月の手術～

・白内障手術 1件 ・眼科外科手術 4件 ・抜歯術 5件
 ・前十字靭帯断裂 4件・膝蓋骨脱臼 5件・骨折 3件
 ・脱臼 2件・避妊、去勢 19件・麻酔下歯石除去術 7件
 その他の軟部外科手術 14件 うち10件腫瘍摘出術など、計64件の手術を行いました。

今月は口内や皮膚にできた腫瘍を切除する手術が8件ありました。皮膚にできる腫瘍には、健康上問題とならないものもありますが、悪性の腫瘍である可能性もあります。そのような場合、針を刺して細胞を採取し、調べることが出来ます。また、腫瘍を丸ごと切除してしまうのも選択肢のひとつです。注射針に比べ多くの細胞が採取できるので、より正確な診断を下せることが多いです。

早期発見が重要ですので、ペットちゃんの皮膚に気になるものができたときは早めの相談をお勧め致します。